

**核物質防護に関する不適合情報**

2023年12月5日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

1. 公表区分Ⅰ 0件
2. 公表区分Ⅱ 0件
3. 公表区分Ⅲ 0件
4. 公表区分その他 9件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器の一部機能が、正常に動作しないことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該侵入検知器を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/5/24	
2	監視カメラの一部機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2023/7/26	
3	協力企業作業員が、作業中のIDカード紛失を防ぐため車両内に仮置きしたところ、別の作業員が当該車両で周辺防護区域から退却したため、当該作業員が一時的にIDカードの不携帯となった。 対策として、IDカードの携帯について相互確認を行うこととともに、所内にルールを再周知した。 なお、IDカードは当該作業員に返却され、不正使用も確認されなかった。	2023/9/14	
4	協力企業作業員が、IDカードがないことに気付き、監視員に報告したことを確認した。 調査の結果、作業中に装着していたIDカード等がポケットから複数回落下したことから、破損防止のため取り外して作業を行っていたことが判明。 対策として、作業中における管理区域内でのIDカード装着について再徹底するとともに、当該企業に対し教育を実施した。 なお、IDカードは当該作業員に返却され、不正使用も確認されなかった。	2023/10/3	2023/10/10に 不適合情報で 公表済み
5	協力企業より、駐車した車の運転席側と助手席側のドアを開けた際に、車両通行証が強風で飛ばされてしまったとの連絡があったことから、当該通行証の無効化措置をした。 後日、当該通行証を紛失した企業より、発電所敷地周辺で当該通行証を発見した旨連絡があり、当社セキュリティ部門で現物であることを確認した。 落下防止対策として、車両通行証の掲示方法を改善し、所内に各種許可証の紛失防止と保管管理徹底の指導を行った。	2023/10/5	
6	協力企業による作業中に検知器のスイッチへの接触があり、侵入検知器が正常に動作しなくなったことから、スイッチを入れ直して正常な状態に復旧した。 接触への対策として、作業前にアクリルカバーを取り付けることとともに、当該企業に対し注意喚起を行い、再発防止を図った。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/10/26	
7	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2022/11/9	
8	核物質防護上の扉の付属機器が、一部正常に動作しないことを確認した。 障害機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該付属機器を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/11/10	
9	手荷物検査に使用する検査装置が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検査は、予備の検査装置にて実施した。	2023/11/12	